allcinema

犬の生活（1918）

A DOG'S LIFE

メディア　映画
ジャンル　コメディ
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　30分
初公開日　1919/07
公開情報　劇場公開
リバイバル　1974/08［東和］

【解説】

浮浪者チャーリーは生活のため職安に出かけるが、周りの連中との競走に敗れ、職は決まらずじまい。ふて腐れる彼の前にやがて野良犬同士のケンカが始まる。その中でやられそうになっている一匹の犬に自分と同じ姿を見出したチャーリーは、矢も楯もたまらずその犬を助け出し、以後彼と犬との共同生活が始まって行く……。

比較的初期のチャップリン映画だが、ドタバタ喜劇の中に貧窮のつらさをにじみ込ませる辺りなど、笑いにペーソスを織り込む独自の作風はこの作品で誕生したと言われている。その意味で、後年の諸名作の原典と言っても差し支えはないだろう。後に音楽（勿論作曲は彼自身）を付け加えたサウンド版が作られているが、ここでもオープニングを悲劇的に盛り上げたり、又犬を助け出すシーンでの効果的な使い方などに、“音楽とアクションがコミックです”という彼の信条が伺え、興味深い。

【クレジット】

監督	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
出演	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin
	エドナ・パーヴィアンス	Edna Purviance
	チャック・ライスナー	Chuck Reisner
	ヘンリー・バーグマン	Henry Bergman
	シド・チャップリン	Syd Chaplin

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.